

これまでの市大改革の取り組みについて

ガバナンス強化

- 戦略的研究経費を見直し重点研究を強化（H23年度）
- 国際化戦略本部(学長が本部長)の設置（H23年度）
- 人事委員会制度の創設（H24年度）
- 学長発議による教員採用（H24年度）
- 学長特別補佐の任命、特命副学長の増員（H25年度）
- 学長選考方法の見直し -意向投票の廃止-（H25年度）
- 学部長選考の見直し -学長選考による任命-（H25年度）
- 教授会の役割を明確化し学則改正（H27年度）
- 学長補佐機関として教育研究戦略機構を設置（H27年度）
- 教育組織と教員組織を分離、「研究院」の設置（H27年度）
- 全学的戦略人事を推進する人事計画策定会議を設置（H27年度）
- 病院長のガバナンス強化(病院職員人事、病床管理)（H27年度）

プレゼンスの向上

- 大学広報室の設置（H23年度）
- 学長記者懇談会の定例開催（H23年度）
- 大学ホームページのリニューアル（H24年度）
- 市大FaceBookの開始（H26年度）

円滑な業務運営

- 金融機関との包括連携協定の締結（H23年度）
- 国際センターの設置（H23年度）
- 女性研究者支援室の設置（H23年度）
- 専決規程の見直しによる事務の効率化（H24年度）
- 教職員の名札着用の規程を制定（H24年度）
- 内部通報制度の設置（平成25年度）
- 施設利用検討委員会報告に基づき具体化の推進（H26年度）
- 全学的な教員活動点検評価制度の実施（H26年度）
- 新理系学舎の整備完了（H26年度）
- 全学的情報基盤の構築運用を図る情報基盤センターの設置（H26年度）
- 産学官連携促進を図るURAセンターの設置（H27年度）

学生サービスの向上

- 学生サポートセンターの設置によるワンストップサービス化（H23年度）
- WEB履修システムの導入による学生の利便性の向上（H23年度）
- 学情センターにラーニングコモンズを設置（H24年度）
- 学生サポートネット立ち上げ、学生何でも相談室設置（H26年度）
- 学生の安否確認システムの運用開始（H26年度）
- 全学授業評価アンケートの実施（H27年度）

支援体制強化

- 大学サポーター事務局設置によるステークホルダーとの連携強化（H23年度）
→大学サポーター支援室に発展（H27年度）
- 同窓会や保護者を交えた大阪市立大学教育後援会の設立（H25年度）
- 大阪市立大学夢基金の寄附募集開始（H26年度）
- 田中記念館リニューアル、同窓会支援機能強化（H27年度）